

This is a newsletter from Shinshu University International Center (SUIC)
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://suic.shinshu-u.ac.jp/obog/newsletter/suicnewsletter_vol9.pdf

Vol.9 — 2007.2.21 —

■ □ 信州大学国際交流センター ニュースレター □ ■

Shinshu University International Center (SUIC) Newsletter

■ 発行：信州大学国際交流センター (SUIC)
<http://suic.shinshu-u.ac.jp>

- ▼ △ 今号のもくじ △ ▼
- ・ ごあいさつ
 - ・ 最近の出来事
 - ・ 信大NOW43号
 - ・ スタッフ近況報告 (合津 美穂 先生)
 - ・ 信州生活ちょっとコラム (生活編)
-

■ □
□ ごあいさつ

こんにちは。皆さんお元気でお過ごしですか？

さて、近年日本では、それぞれの地域の歴史や文化、観光を問う検定試験、いわゆる「ご当地検定」というのがちょっとしたブームです。

「京都検定」「東京シティガイド検定」などが知名度が高いようですが、いずれにしても、実生活や就職等の資格としてはほとんど役に立たないにもかかわらず、そのマニアックな内容が日本人の「資格好き」な性質をくすぐるのか、なぜか人気上昇中らしいです。

例にもれず、長野県も「信州検定」なるものが既に昨年から実施されており、この2月には、新たに「松本検定」がスタートするとか。「信州検定」のWebサイトには模擬問題もあるようです。インターネット受験も可能とのことですので、一度あなたの「信州通度」をチェックするのもいいかも。

■ 信州検定公式ページ
<http://www.shinshukentei.jp/>

■ 松本検定に関する情報
<http://youkoso.city.matsumoto.nagano.jp/special1+index.id+117.htm>

■ □
□ 最近の出来事

▼ 日本語研修コース修了式

今期は9カ国15人の留学生が4ヶ月半のコースを修了しました。修了式では、学長から一人一人に修了証書が手渡され、学生の代表があいさつをすると、その流暢さに学長も感心されていました。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/news/htm/00596.htm>

▼ 長野県留学生交流推進協議会の平成18年度会報、Webサイトで公開中

長野県留学生交流推進協議会には、現在、信州大学を含め計46団体が登録しており、長野県の留学生の受入れ促進や生活環境の整備、地域社会との交流を目的として活動しています。

毎年度、会報を発行していますが、今年度の会報はWebサイト上でも公開することにしました。ぜひご覧下さい。

<http://suic.shinshu-u.ac.jp/aboutus/kyogikai/kaihou/No17.pdf>

▼ 第2回全学教育機構フレッシュアップセミナー開催

開かれた大学を目指し、教職員、学生及び地域住民の親睦を深めるとともに、現代社会のさまざまな問題をととに学び考えていくことを目的に、全学教育機構教員有志によって行なわれているフレッシュキャンパスセミナー。

第2回目の今回は、精神科医であり、留学生のカウンセラーとしてもお世話になっている村瀬さな子教授が、新春健康セミナー「ストレス・うつ対処法」と題した講演を行い、多くの教職員、学生、地域住民が参加しました。

<http://jimuwwww.shinshu-u.ac.jp/photo/report/2007.01report/index.html#04>

▼ 留学生スキー体験

今年も、松本留学生応援ファミリーの会主催のスキーツアーが実施されました。乗鞍高原のいがやスキー場への日帰り旅行は、お天気にも恵まれ、スキーに温泉にと、とても楽しい1日になったようです。

<http://www.city.matsumoto.nagano.jp/tiiki/kokusai/ouen/kouryu/ski07/index.html>

▼ インカレ女子スピードスケート総合4連覇

教育学部女子スピードスケートチームがインカレ4連覇の偉業を成し遂げました。メンバーの中には、ワールドカップやユニバーシアードで活躍した選手も。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/news/htm/00592.htm>

▼ 米国オクラホマ州立大学に留学中の信大生がブログを公開しています

2005年に協定が結ばれた米国オクラホマ州立大学（OSU）に、2007年1月から初めての交換留学生として派遣されているMくんが、ブログで留学生活の日常を公開してくれています。なかなか笑えるエピソードも多く、ぜひ多くの皆さんに読んでいただけたらと思います。

http://blog.livedoor.jp/zipcode10583/?blog_id=2000823

▼ 英国科学雑誌「Biology Letters」に理学部助教授の論文掲載

理学部の浅見崇比呂助教授の共著論文が、イギリス王立協会の「Biology Letters」のオンライン版に掲載されました。カタツムリ（9割以上が右巻き）を食べるヘビは、右巻きを食べやすいように、歯が右側に多い上に、左右非対称な攻撃行動を進化させていることを発見したとのこと。

■ 論文名

Right-handed snakes: Convergent evolution of asymmetry for functional specialization. (Biology Letters, doi:10.1098/rsbl.2006.0600)

<http://www.shinshu-u.ac.jp/news/htm/00602.htm>



スタッフ近況報告 ～ 合津 美穂先生(国際交流センター 非常勤講師)

信州大学の留学生OB、OGの皆さん、こんにちは。
非常勤講師の合津美穂（ごうづみほ）です。

国際交流センターの前身の留学生センターの設立時から日本語研修コースを担当し、これまでいろいろな立場・年齢の留学生と接してきました。日本語研修コースを受講した大学院レベルの留学生の中には、既に結婚し、お子さんを持つ女性も多くいました。ことばも文化も違う環境でホームシック気味になり、残してきた家族のことを思い、授業中に思わず涙を流してしまう留学生もいました。

私は夫と息子を日本に残し、台湾で2ヶ月間在外研究をしたことがあります。息子が1歳くらいの頃から、1週間から2週間くらいの日程で台湾へ出かけることはそれまでも何度かあったのですが、息子にとってこの2カ月はとてもとても長い時間のようでした。台湾に滞在中、頻りに電話で話していたのですが、1カ月が経とうとした頃から息子の声にだんだん変化を感じるようになりました。そんなとき、抱きしめて顔を見て話せばすぐに解決できることなのに、それができないことがとてももどかしく、辛かったことをよく覚えています。

そんな経験から、母国に残してきた家族、特に小さなお子さんたちのことを

気遣いながら頑張っているママさん留学生の気持ちが、以前より少しは理解できるようになったように思います。自分が寂しいだけじゃないんですよね。寂しがっている子どもを抱きしめてあげられない、その方がもっともっと辛いんですよね。子供を持つ一人の母親として、異国で単身頑張っているママさん留学生をはじめとする留学生みんなの心にそっと寄り添うことのできるような、そんな教師でありたいなと思っています。

日本での留学期間を終えて帰国した皆さん、日本で経験し、学んだ様々なことを、どうぞ十分に生かして行ってください。皆さんのご活躍を心からお祈りしています。



□ 信大NOW43号のご案内

「信大NOW」は、信州大学のニュース、歴史や人にまつわる記事、イベントや公開講座の紹介や研究者の研究内容など「信州大学が良くわかる」広報誌です。今号は、留学生へのインタビューが掲載されています。ご注目を！

信州大学の公式Webサイト上でも公開されています↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/>

★ 「信大NOW43号」ダイジェスト

■特集：環境マインド

信州大学の取り組んでいる「環境マインドプロジェクト」に関するレポート。昨年は、新たに農学部と繊維学部がISO14001の認証を取得し、信大のエコキャンパス化は順調にすすんでいます。

- ・農学部ISO14001認証取得記念講演「環境に正しいといえる選択を」
- ・各キャンパスの環境ISO学生委員会
- ・第9回市民公開講座「宇宙からの“視点”、環境を知る」

<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now43/43-2-7p.pdf>

■SCIENCE NOW：研究室紹介

～人を訪ねて言葉と出会う人文科学と
ITを駆使して新しい研究につなぐ情報を融合～

人文学部 人間情報学科 文化情報論
澤木 幹栄 教授

▽言語の全国地図を作る
▽消えていく言葉、生まれてくる言葉
▽方言を訪ねることは人と出会うこと

<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now43/43-8p.pdf>

■Let's go!公開講座：「共生社会への課題」

～あなたも私も、共に生きる、共に歩む社会へ～
木曾養護学校 宮島 崇 さん

養護教員としての経験から「障害者に優しい」は「誰にも優しい」ことであるということ、また、自身の育児経験から「男性も積極的に育児体験を」と訴える。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now43/43-9p.pdf>

■Special Report：

【学生企画】

「信大の縁の下の力持ち、清掃員の方々へ、突撃インタビュー！」

いつもキャンパス内のお掃除をしてくださっている清掃員の皆さんに学生がインタビュー。清掃員さんたちの目からみた、今の信大生とは？

<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now43/43-10-11p.pdf>

「信州大学テレビは、面白い！」

昨年10月に放送を開始した「信州大学テレビ」。
主な番組を制作している3つの学生スタッフチームのうち、今回は、
工学部キャンパスを拠点とする「D-Style」を紹介。
どんな学生が、どんな思いで、どんな番組を作っているのでしょうか？

<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now43/43-12-13p.pdf>

■ Information & Communication

<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now43/43-14-15p.pdf>

■ (新) 健康談話：血液検査のγGTで何がわかるの？

<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now43/43-16p.pdf>

★

信州生活ちょっとコラム（生活編）

★

▽ウィンタースポーツ今昔：げたスケートと竹スキー

今年は暖冬で松本城のお堀がちっとも凍りませんでした。

そんな話を88歳のおばあちゃんとしていたら、
「昔はよくお城のお堀でげたスケートしたもんだけどねえ」とのこと。

「げたスケート？」…初耳でした。

その名のとおり、げたに鉄のブレード（もちろん農具などで代用）をつけて、
スケートを楽しんだらしいです。大正時代にスケート遊びをしてたなんて！
（しかもその時代に女の子がスケートなんて、おばあちゃんかなりハイカラさん??）

…ということは、もしやスキーも？
聞いてみると、スキーもやっぱり竹で手作りして遊んでいたそうです。

今も昔も、長い冬の楽しみ方は同じなんです。

【げたスケート写真】

<http://inamai.com/news.php?c=kyofuku&l=l&i=200701221659480000017068>

【竹スキー写真】

<http://www.janis.or.jp/users/tks/takeski.htm>

…☆☆☆☆☆☆☆☆ 修了者データベース登録のお願い …☆☆☆☆☆☆☆☆

国際交流センターでは、留学生の帰国後のフォローアップの一環として、
データベースの作成と活用をすすめています。
まだこのフォームを提出されたことのない方は、ぜひ記入にご協力ください。
また、このニュースレターの配信先メールアドレス変更もこちらからできます。

http://jimuwwww.shinshu-u.ac.jp/isc/regi_form.html

…☆☆

□配信元：信州大学国際交流センター(SUIC) 文責：飯沼
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
Tel: 0263-37-2865 / Fax: 0263-37-2181
<http://suic.shinshu-u.ac.jp>

□連絡先：iad@shinshu-u.ac.jp

- ・ 各種お問い合わせ
- ・ 配信停止希望
- ・ メールアドレスの変更のご連絡
- ・ 情報掲載のご希望

・ご意見、ご感想

…など
